



IPv6 Source Specific Multicast マッピング

IPv6 用の Source-specific multicast (SSM) マッピングでは、MLD バージョン 1 の受信側用にスタティックとダイナミックの両方のドメイン ネーム システム (DNS) マッピングがサポートされています。この機能を使用すると、TCP/IP ホストスタックおよび IP マルチキャスト受信アプリケーションで MLD バージョン 2 サポートを提供できないホストで IPv6 SSM を展開できます。

- [機能情報の確認, 1 ページ](#)
- [IPv6 Source Specific Multicast マッピングについて, 1 ページ](#)
- [IPv6 Source Specific Multicast マルチキャスト マッピングの設定方法, 2 ページ](#)
- [IPv6 Source Specific Multicast マッピングの設定例, 4 ページ](#)
- [その他の関連資料, 4 ページ](#)
- [IPv6 Source Specific Multicast マッピングの機能情報, 5 ページ](#)

機能情報の確認

ご使用のソフトウェア リリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報および警告については、[Bug Search Tool](#) およびプラットフォームとソフトウェア リリースのリリース ノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このモジュールの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

IPv6 Source Specific Multicast マッピングについて

IPv6 用の SSM マッピングでは、MLD バージョン 1 の受信側用にスタティックとダイナミックの両方のドメイン ネーム システム (DNS) マッピングがサポートされています。この機能を使用

すると、TCP/IP ホストスタックおよびIP マルチキャスト受信アプリケーションでMLDバージョン2サポートを提供できないホストでIPv6 SSMを展開できます。

SSM マッピングにより、デバイスは実行コンフィギュレーションまたはDNS サーバのいずれかでマルチキャストMLDバージョン1レポートの送信元を検索できるようになります。その後、デバイスは送信元に対する (S, G) join を開始できます。

IPv6 Source Specific Multicast マルチキャスト マッピングの設定方法

IPv6 SSM の設定

SSM マッピング機能をイネーブルにすると、DNS ベースの SSM マッピングが自動的にイネーブルになります。つまり、デバイスは、マルチキャストMLDバージョン1レポートの送信元をDNS サーバから検索するようになります。

デバイス設定に応じて、DNS ベースのマッピングまたはスタティック SSM マッピングのいずれかを設定できます。スタティック SSM マッピングを使用する場合は、複数のスタティック SSM マッピングを設定できます。複数のスタティック SSM マッピングを設定すると、一致するすべてのアクセスリストの送信元アドレスが使用されるようになります。

はじめる前に



(注) DNS ベースの SSM マッピングを使用するには、デバイスは正しく設定されている DNS サーバを少なくとも1つ見つける必要があります。デバイスは、そのDNS サーバに直接接続される可能性があります。

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **ipv6 mld [vrf vrf-name] ssm-map enable**
4. **no ipv6 mld [vrf vrf-name] ssm-map query dns**
5. **ipv6 mld [vrf vrf-name] ssm-map static access-list source-address**
6. **end**
7. **show ipv6 mld [vrf vrf-name] ssm-map [source-address]**

手順の詳細

ステップ1 enable

例 :

```
Device> enable
```

特権 EXEC モードをイネーブルにします。

- パスワードを入力します (要求された場合)。

ステップ 2 **configure terminal**

例 :

```
Device# configure terminal
```

グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。

ステップ 3 **ipv6 mld [vrf vrf-name] ssm-map enable**

例 :

```
Device(config)# ipv6 mld ssm-map enable
```

設定済みの SSM 範囲内のグループに対して SSM マッピング機能をイネーブルにします。

ステップ 4 **no ipv6 mld [vrf vrf-name] ssm-map query dns**

例 :

```
Device(config)# no ipv6 mld ssm-map query dns
```

DNS ベースの SSM マッピングをディセーブルにします。

ステップ 5 **ipv6 mld [vrf vrf-name] ssm-map static access-list source-address**

例 :

```
Device(config)# ipv6 mld ssm-map static SSM_MAP_ACL_2 2001:DB8:1::1
```

スタティック SSM マッピングを設定します。

ステップ 6 **end**

例 :

```
Device(config-if)# end
```

特権 EXEC モードに戻ります。

ステップ 7 **show ipv6 mld [vrf vrf-name] ssm-map [source-address]**

例 :

```
Device# show ipv6 mld ssm-map
```

SSM マッピング情報を表示します。

IPv6 Source Specific Multicast マッピングの設定例

例 : IPv6 SSM マッピング

```

Device# show ipv6 mld ssm-map 2001:DB8::1

Group address   : 2001:DB8::1
Group mode ssm  : TRUE
Database        : STATIC
Source list     : 2001:DB8::2
                  2001:DB8::3

Device# show ipv6 mld ssm-map 2001:DB8::2

Group address   : 2001:DB8::2
Group mode ssm  : TRUE
Database        : DNS
Source list     : 2001:DB8::3
                  2001:DB8::1

```

その他の関連資料

関連資料

関連項目	マニュアルタイトル
IPv6 のアドレッシングと接続	『 IPv6 Configuration Guide 』
Cisco IOS コマンド	『 Cisco IOS Master Commands List, All Releases 』
IP マルチキャスト コマンド	『 Cisco IOS IP Multicast Command Reference 』
IPv6 コマンド	『 Cisco IOS IPv6 Command Reference 』
Cisco IOS IPv6 機能	『 Cisco IOS IPv6 Feature Mapping 』

標準および RFC

標準/RFC	タイトル
IPv6 用 RFC	『IPv6 RFCs』

MIB

MIB	MIB のリンク
	<p>選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィチャセットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。</p> <p>http://www.cisco.com/go/mibs</p>

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのサポートおよびドキュメンテーション Web サイトでは、ダウンロード可能なマニュアル、ソフトウェア、ツールなどのオンラインリソースを提供しています。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。</p>	<p>http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html</p>

IPv6 Source Specific Multicast マッピングの機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1 : IPv6 Source Specific Multicast マッピングの機能情報

機能名	リリース	機能情報
IPv6 Source Specific Multicast マッピング	12.2(33)SRA 12.2(18)SXE 12.4(2)T Cisco IOS XE Release 2.1 15.0(1)S	この機能を使用すると、TCP/IP ホストスタックおよび IP マル チキャスト受信アプリケーション で MLD バージョン 2 サポー トを提供できないホストで IPv6 SSM を展開できます。 次のコマンドが導入または変更 されました。 ipv6 mld ssm-map enable 、 ipv6 mld ssm-map query dns 、 ipv6 mld ssm-map static 、 show ipv6 mld ssm-map 。